

# 宮城県内被災自治体視察事業について

## 1 概要

被災自治体への職員派遣を継続してもらうため、全国自治体等の首長，幹部職員及び事務担当者等を本県に招き，被災市町の復興状況等を視察していただく事業を平成 27 年 8 月 25 日及び 26 日に実施。

## 2 実施内容

①復興人材セミナー（8 月 25 日，宮城県庁 2 階講堂，冒頭知事挨拶）

- ・全参加者に，復興状況，職員不足の状況，派遣職員の活躍について説明

②被災地視察等（8 月 25 日～26 日，各市町）

- ・「気仙沼市・南三陸町コース」，「石巻市コース」及び「東松島市・山元町コース」の 3 コースに分かれ，復興の状況や派遣職員が携わる業務等を視察。

※主な視察先

気仙沼市・南三陸町コース：

牧沢地区災害公営住宅整備事業地（気仙沼市），志津川被災市街地区画整理事業地（南三陸町）等

石巻市コース：

蛇田地区防災集団移転事業地，石巻魚市場等

東松島市・山元町コース：

野蒜北部丘陵地区集団移転事業地（東松島市），新山下駅周辺地区新市街地整備事業地（山元町）等

③交流会（8 月 25 日，宿泊ホテル等）

- ・上記②のコースごとに参加者・被災市町等の交流会を実施。

## 3 参加人数

① 気仙沼市・南三陸町コース 83 人

② 石巻市コース 30 人

③ 東松島市・山元町コース 44 人

合計 157 人（99 団体）

## 4 視察参加者に対するアンケート結果

事業終了後に参加者個人に対して行ったアンケートでは，概ね説明内容が理解でき職員派遣の必要性を認識できた，との回答であった。

また参加団体に対して行ったアンケートでは，職員派遣を行う際に解決しなければならない課題としては，派遣職員が従前に行っていた業務を代替する職員の確保や派遣職員の選定が大きい，との回答であった。（詳細は裏面のとおり。）

## 視察事業に関するアンケート集計結果

### 1. 参加者個人あてアンケート

#### (1)「復興人材セミナー」について(1つだけ回答)

①説明内容がよく理解でき、職員派遣の必要性を認識できた	123
②説明内容は概ね理解できたが、職員派遣の必要性は認識できなかった	6
③説明内容が十分に理解できなかった	8

#### (2)各コースにおける現場視察等(8月25日実施分)の内容について(1つだけ回答)

視察コース	気仙沼市・南三陸町コース	石巻市コース	東松島市・山元町コース
①説明内容がよく理解でき、職員派遣の必要性を認識できた	72	28	35
②説明内容は概ね理解できたが、職員派遣の必要性は認識できなかった	0	0	1
③説明内容が十分に理解できなかった	0	0	0

#### (3)各コースにおける現場視察等(8月26日実施分)の内容について(1つだけ回答)

視察コース	気仙沼市・南三陸町コース	石巻市コース	東松島市・山元町コース
①説明内容がよく理解でき、職員派遣の必要性を認識できた	70	26	30
②説明内容は概ね理解できたが、職員派遣の必要性は認識できなかった	2	3	1
③説明内容が十分に理解できなかった	0	0	0

### 2. 参加団体あてアンケート

#### (1)視察事業に参加した理由について(複数回答)

①現在職員派遣をしている市町の状況を確認したいから	46
②現在職員派遣は行っていないが、今後の職員派遣を検討するに当たり参考にしたいから	10
③職員派遣に関わらず被災地の現状を確認したいから	38
④その他	5

#### (2)今回参加した視察コースを選んだ理由について(複数回答)

①現在職員派遣をしている市町の状況を確認したいから	44
②コースに現在職員派遣を行っている市町はないが、今後の職員派遣を検討するに当たり参考にしたいから	11
③職員派遣に関わらず被災地の現状を確認したいから	30
④その他	10

#### (3)職員派遣を行う際に解決しなければならない課題について(複数回答)

①派遣職員が従前に行っていた業務を代替する職員の確保	65
②派遣職員の選定	59
③派遣先団体の選定	10
④議会や住民等に対する説明	5
⑤職員派遣に対する組織の理解	26
⑥宮城県の気候・風土等に対する理解	4
⑦その他	8